令和 2 年度
診療参加型臨床実習
ポートフォリオ

学 年		出席番号		氏 名	
-----	--	------	--	-----	--

第 5 学 年
昭和大学医学部

令和2年度 診療参加型臨床実習ポートフォリオ

出席番号

氏名

実習病院

科名

■実習中の目標 【実習初日までにシラバスの「行動目標」を参照し、特に実施したい目標を記載する。

実習初日に指導教員と実習の目標について話し合う】

1.

2.

3.

■ 経験症例リスト

症例番号	年齢	性別	診断名	備考（主な治療など）
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

症例 番号	年齢	性別	診断名	備考（主な治療など）
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				

■ S E A (有意事象分析)

何が起きたのか？

どう感じたか

なぜそうなったのか？

何を学んだか？

■ 自己振り返り（リフレクション）（実習 2 週目）

1. この 2 週間で達成できたこと

2. この 2 週間で達成できなかったこと

3. 残りの 2 週間で学習したいこと

■自己振り返り（リフレクション）（実習4週目）

1. この4週間で達成できたこと

2. この4週間で達成できなかったこと

3. 本実習を振り返り、今後さらに勉強したいこと

4. 実習前を100とすると、全体を通して実習後の理解やスキルは、どの程度だと自己評価しますか？

例：実習前100→120

■ 指導医による学生評価

・ 指導医から学生へのコメント

1. 良かった点

2. 改善した方がよい点

■指導医による臨床実習評価（ルーブリック）

		全診療科				
		医療スタッフに対するあいさつ	身だしなみ（服装基準）	患者さんやコメディカルとのコミュニケーション・態度	個人情報取り扱い、感染予防対策、医療安全	問題点の分析、解決能力
A	優	全スタッフにあいさつする	満たしている	問題なくできている	問題なくできている	問題なくできている
B	良	あいさつする	ほぼ満たしている	ほぼできている	ほぼできている	ほぼできている
C	可	あいさつしないことが多い	満たしていないことが多い	出来ていないことが多い	出来ていないことが多い	出来ていないことが多い
D	不可	あいさつしない	まったく満たしていない	まったくできていない	まったくできていない	まったくできていない

		各診療科			ポートフォリオ		
		例：〇〇への理解度 ①	例：事前学習が出来ていたか ②	例：報告・連絡・相談が出来ていたか ③	達成度	構成・内容	自己振り返り (自己評価)
A	優				90-100 %	見やすく、大変まとまっている	よくふり返っている
B	良				80 % 以上	まとまっている	ふり返りはしている
C	可				60 % 以上	まとまりはあまりないが、必要な書類は揃っている	感想は書いている
D	不可				60 % 未満	明らかに不十分	明らかに不十分